

緑の中のレトロ空間

近郊版



カトレア
大堀 以都子
中部一水会所属

ニュース、情報は下記へ
社会部
052-231-1650・5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

春日井支局 〒486-0844
春日井市鳥居松町3-60
0568-81-2036 Fax81-2797
犬山通信局
0568-61-2612 Fax61-2613
小牧通信局
0568-72-1177 Fax72-6530
瀬戸支局
0561-82-3121 Fax82-5316
一宮総局
0586-72-4545 Fax72-5035
江南通信部
0587-54-4001 Fax54-9622

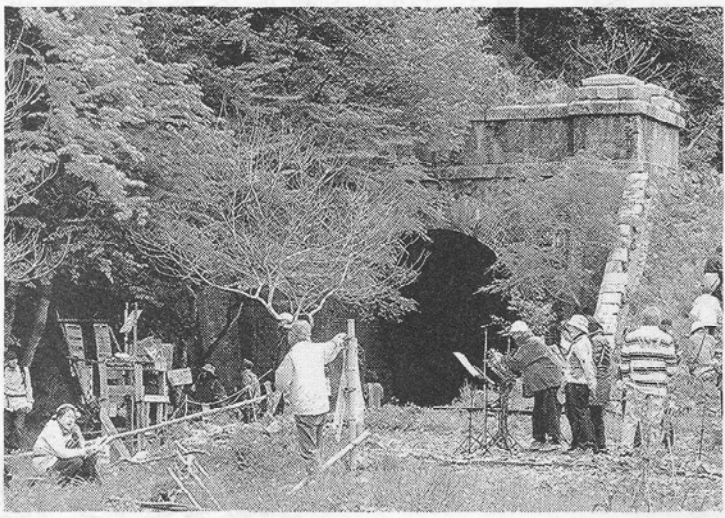
中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

旧国鉄中央線廃線跡を遊歩道化した「愛岐トンネル群」で五月一日まで、春日井市内の一・七キロ間が一般公開されている。レトロな赤れんがトンネルをくぐり、新緑を楽しめる。東海三県などから連日数百人が訪れている。雨天中止、見学科百円(保険料含む)。

1日まで 愛岐トンネル一般公開



①明治のれんが造りのトンネル内で、しの笛コンサートに聞き入る来場者ら
②トンネル周辺は緑豊か。遊歩道では頭上の木々の「緑のトンネル」が、ハイキング気分を盛り上げている＝いずれも春日井市の愛岐トンネル群で



一九〇〇(明治三十三年)建設の単線跡を整備しているNPO法人・愛岐トンネル群保木容子さん(左)は「ウ

存再生委員会主催。三年前から春と秋に実施され、ミニコンサートもあり、来場者はひんやりしたトンネル内で足を止め、しの笛に耳を傾けたり、手作りペンチで弁当を広げたりして楽しんでいる。

春日井 連日盛況、コンサートも

愛岐トンネル群 春日井市一岐阜県多治見市間の旧国鉄中央線のうち、延長8キロに春日井市側6基、多治見市側7基の計13基が残る。国内最大とされてきた群馬県碓氷峠のトンネル群(国重要文化財)より2基多い。周囲は緑豊かで、絶滅危惧種の植物や珍しい昆虫が生息する。

二十九、三十日は一千人以上の人数を見込む。各日午前10時～午後3時、入場は同2時まで。駐車場はなく、JR定光寺駅から北へ徒歩三分。◎村上真善事務局長 電話090(4860)4664

グイスの声も聞こえた。秋にまた来たい」と笑顔。東海市の早川庚八さん(左)は碎石が残る小道を歩き「大事にしよ」と頑張る再生委の思いが伝わる」と話した。